

メラコネクタ付接続管

再使用禁止

【警告】

** 使用方法

1. 接続部は外れないようにしっかり取り付けること。
2. 器械(排液バッグ)側コネクタA(Pコネクタ)のフックが指定位置まで差し込まれないと使用中の外れやリークの原因になる。また、本品を極端にねじると外れることがある。
3. 本品に破損又はリーク等の異常を発見した時は交換等の適切な処置を行うこと。リークに気付かず継続使用すると吸引不良により肺虚脱等の健康被害を起こす可能性がある。

【禁忌・禁止】

** 併用医療機器

1. 併用禁忌

本品に取り付ける部品は、次に示すもの以外は使用しないこと。

[感染防止及びリーク防止]

・排液バッグ:当社製(メラクアアシール、メラDバッグ、中山式改良型吸引バッグ)及びレダックス社製(シリコンリザーバ)に限る。

・胸腔排液用装置:当社製(メラクアコンフォート)に限る。

2. 器械(排液バッグ)側コネクタA(Pコネクタ)付接続管は排液バッグ「メラクアアシール」及び胸腔排液用装置「メラクアコンフォート」以外使用しないこと。

3. 器械(排液バッグ)側コネクタB(両端がストレートコネクタ)付接続管は「メラDバッグ」「中山式改良型吸引バッグ」以外使用しないこと。

** 使用方法

1. 再使用禁止

本品は、E.O.G 滅菌包装された再使用禁止製品である。

再滅菌・再使用をしないこと。[感染防止]

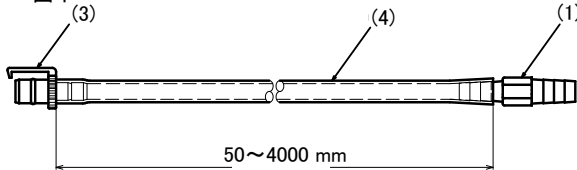
2. 本品を閉塞したままで継続使用しないこと。定期的に監視し、ミルキング等を行い閉塞がないようにすること。

【形状・構造及び原理等】

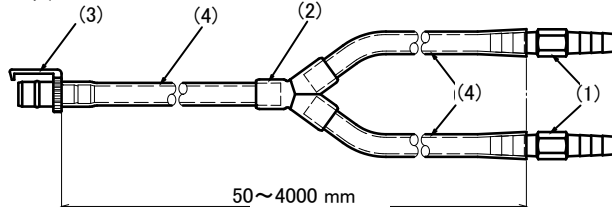
** 1. 形状・構造

** 代表形状

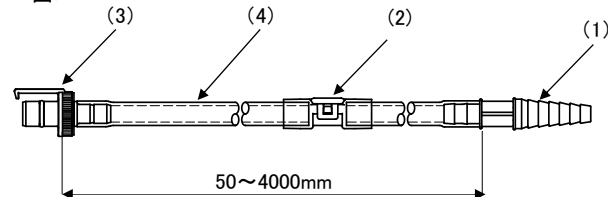
** 図イ



** 図ロ

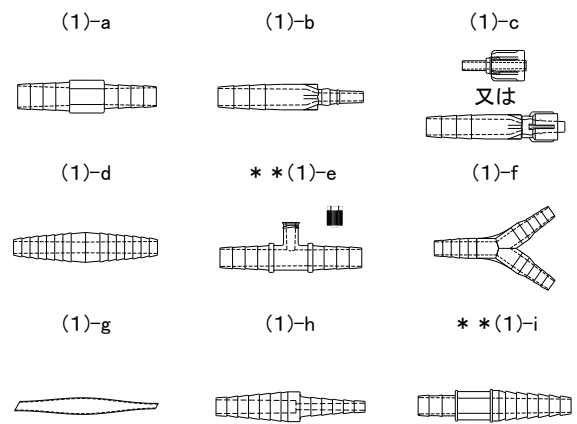


** 図ハ

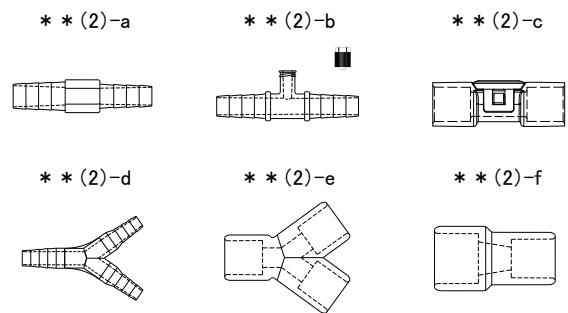


** チューブとコネクタの固定に、バンドやワイヤーを使用する製品がある。

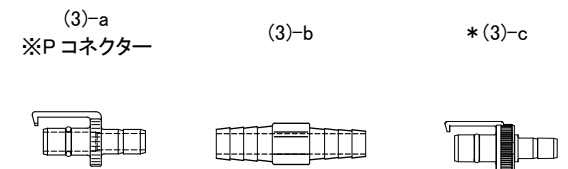
患者側コネクタ先端形状



** 中継コネクタ形状



* 器械(排液バッグ)側コネクタ



** 2. 各部の名称

照番	各部の名称	機能
(1)-a	患者側コネクタ-A	内径 4~12mm のチューブに接続
(1)-b	患者側コネクタ-B	内径 3mm のチューブ及びメスルーに接続
(1)-c	患者側コネクタ-C	内径 3mm のチューブ及びメスルーに接続 ルアーロック付
(1)-d	患者側コネクタ-D	内径 5~12mm のチューブに接続
(1)-e	患者側コネクタ-E	サンプリングポート付 内径 6~12mm のチューブに接続
(1)-f	患者側コネクタ-F	内径 6~12mm のチューブに接続
(1)-g	患者側コネクタ-G	内径 3.5~10mm のチューブに接続
(1)-h	患者側コネクタ-H	内径 4~11mm のチューブに接続
(1)-i	患者側コネクタ-I	内径 3~14mm のチューブに接続
(2)-a	中継コネクタ-A	チューブ同士の接続
(2)-b	中継コネクタ-B	分泌物のサンプリング又はセンサー等の接続口。6/100 テーパー
(2)-c	中継コネクタ-C (ニードルレスサンプリングポート)	分泌物のサンプリング等の接続口

(2)-d	中継コネクタ-D	分岐として使用
(2)-e	中継コネクタ-E	分岐として使用
(2)-f	中継コネクタ-F	チューブ同士を接続
(3)-a	器械側コネクタ-A (Pコネクタ)	メラクアアシールへ接続
(3)-b	器械側コネクタ-B	メラDバッグ等へ接続
(3)-c	器械側コネクタ-C (PRコネクタ)	メラクアアシールへ接続
(4)	チューブ	分泌物の導管 内径 3~12mm、肉厚 0.7~2.5mm

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者
 泉工医科工業株式会社
 製造業者
 メラセンコー コーポレーション
 (MERASENKO CORPORATION)
 国名: フィリピン
 お問い合わせ先
 泉工医科工業株式会社 商品企画本部

* * TEL 03-4283-1005

* * URL <https://www.mera.co.jp/>

【使用目的又は効果】

* 使用目的

本品は、胸部、腹部等の外科手術において、胸腔又は腹腔ドレーン等のカテーテル類を排液バッグ等の容器へ接続する為に用いる器具である。

【使用方法等】

* * 1. 本品を滅菌袋から取り出し、本品の外観に破損又はひび割れなどの異常がないかを確認する。

* * 2. 本品を排液バッグの「ドレーンポート」及び患者ドレーンに接続する。

* * 関連注意

●メラクアアシール又はメラクアコンフォートに接続するときはPコネクタをバッグのドレーンポートに接続すること。

●メラDバッグへ接続するときの(ストレート)コネクタサイズは以下の通りである。

・メラDバッグ1000に接続する場合: 10mm

・中山式改良型吸引バッグA型の場合: 8mm

●レダックス社シリコンリザーバーに接続する場合は、型式: 4.5×0.2mのチューブ末端をシリコンリザーバーのインレットポートに奥までしっかりと接続すること。

* * 3. 患者の体位変更などにより本品がキンクしたり、コネクタの接続が外れたりしないようテープなどで固定する。

4. 患者ドレーンからクランプを解除する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 接続の際は、接続部を不潔にしないこと。また、外れることのないように接続すること。

2. ドレーンチューブやメラコネクタ付接続管が排液バッグの位置より下方に垂れないようにすること。

3. 使用前に患者側ドレーンチューブ及びメラコネクタ付接続管がクランプされていることを確認すること。

* * 4. 中継コネクタ-C(ニードルレスサンプリングポート)を使用する際は、サンプリングする前後に消毒用アルコール等の酒精綿で消毒すること。[感染防止]

* * 5. 中継コネクタ-C(ニードルレスサンプリングポート)を使用する場合、注射針を用いてサンプリングしないこと。[サンプリングポートの破損による感染防止及びリーク防止]

* * 6. 中継コネクタ-C(ニードルレスサンプリングポート)を使用する際はシリンジのルアー部を垂直に挿入し、先端が止まるまでしっかり押し込みゆっくりと吸引する。

* 7. 器械側コネクタ-C(PRコネクタ)にアルコール系薬液を使用した場合、回転しにくくなる可能性があるので回転部分に薬液が入らないようにすること。

その他の注意

使用済みの本品を廃棄する場合は、周囲の環境を汚染しないように注意し、消毒などの十分な処置を講じた後、感染性廃棄物処理マニュアルに基づき適正に処理すること。[血液による感染防止]

【保管方法及び有効期間等】

* * 保管の条件

水濡れ、ほこり、高温、多湿、直射日光にあたる場所は避けること。

有効期間

包装箱に記載[自己認証(当社データ)による]

使用期間

1週間[自己認証(当社データ)による]